

●玖珠町の白ねぎ産地の紹介

- ・大分県内で周年出荷をめざし、夏場の出荷量を増やすために始まった玖珠町の白ねぎ栽培は「冬は沿岸部、夏は玖珠町（高原）」というリレー栽培で安定出荷を実現しています。2012年から県全体で統一ブランド「大分白ねぎ」として、JAグループでの一元販売を開始。消費者のニーズに合わせた栽培計画や安定供給生産者間の品質の均一化などでさらにブランド力を高めています。
- ・玖珠町は畜産も盛んに行われているため、畜産農家と連携した肥沃な堆肥によりおいしい白ねぎが収穫できます。
- ・露地栽培と連作障害を防ぐため1ha以上の広大な面積が必要になります。玖珠町は中山間地に当たるため狭小な農地が多く、山間部の休耕地を利用した栽培が盛んに行われています。
- ・「玖珠町ファーマーズスクール」では、農業経験がない方でも一人前の白ねぎ農家になれるよう土づくりから栽培方法を教えています。

●白ねぎの栽培スケジュール

内容	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
定植													
片付け													

●就農までの流れ

就農相談

体験研修

面接

研修1年目

研修2年目

就農

研修内容

栽培技術研修

模擬営農

農地選定

農地協議

農地決定

計画作成

営農・資金計画作成

●経営目標

就農5年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

・白ねぎ 250a 60t(2.4t/10a)

販売額・所得

・販売額 2,100万円・所得 415万円

従事者

・家族 2人、雇用 7人(8月～1月)

就農10年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

・白ねぎ 250a 65t(2.6t/10a)

販売額・所得

・販売額 2,280万円・所得 540万円

従事者

・家族 2人、雇用 7人(8月～1月)

 ・規模拡大
 ・単収増加
 ・雇用増

※減価償却費は所得に含む

※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介

○経営概要

面積 250a 単収 2.6t 販売額 2,280万円 所得 540万円

構成員 本人、妻、両親、他3名

○就農10年目

○栽培のポイント

牛糞たい肥を使用、排水対策を徹底する。

土寄せは除草作業も兼ねてタイミングよく実施。降雨により流れた場合は早急に対応。

収穫・調整作業は最も時間がかかるため人手の確保を行う。

●私たちがサポートします～技術習得から就農までのサポート体制～

○JAおおいた玖珠九重白ねぎ部会

○JAおおいた西部営農経済センター

○大分県西部振興局

○玖珠町農林課

○玖珠町ファーマーズスクール（ベジタスクール連絡協議会）



●玖珠町の支援策

○玖珠町ファーマーズスクール

研修期間2年（問い合わせは随時）

○移住・定住支援

・移住者居住支援事業補助金
（空き家購入・改修、引越補助 他）

・空き家バンク事業

・空き家活用準備補助金

・空き家リフォーム事業

○子育て支援

・子ども医療費助成事業
（高校卒業まで医療費無料）

・子ども・子育て支援事業
（未就学児の保育料の一部助成）

●産地が求める人材

・農業経験は問いません。農業一本で儲けていくという意欲ある人、過疎化する地域を盛り上げたいという人を募集しています。

・年齢は満18歳以上、就農時に50歳未満

・玖珠町内で就農・定住すること

・当面必要な生活費等の貯蓄がある者 等

●問い合わせ先

JAおおいた西部営農経済センター

営農経済管理課 玖珠事業所

〒879-4414

玖珠郡玖珠町大字大隈268番地の1

TEL:0973-72-6767

FAX:0973-72-0269

玖珠町役場 農林課

〒879-4492

玖珠郡玖珠町大字帆足268番地の5

TEL:0973-72-7164

FAX:0973-72-0810

メール:nosei@town.oita-kusu.lg.jp

ホームページ:https://town.kusu.oita.jp